【小学校 理科】

成果が見られる内容

理科

(知識 及び活用)

- ・物は形が変わっても重さは変わらないことを理解すること。
- ・学習した植物の成長の規則性を他の対象(サクラ)に適用すること。
- ・方位磁針の名称を理解すること。

課題が見られる内容

- ・植物の受粉と結実の関係を調べる実験について,結果を基に方法を改善して理由を記述すること。
- ・水が温度によって状態が変化する性質を,ものを動かすエネルギーの見方として適用 すること。
- ・天気の様子と気温の変化の関係について,データを基に分析してその理由を記述する こと。
- ・物は水に溶けると液全体に広がることを、ジュースに適用すること。



学校における学習活動の改善方策例

自分の考えを明らかにして実験や観察,ものづくりに取り組み,結果からまた考える。

学んだことと日常の生活との関連を整理させる。

自分の考えを文や図、表、グラフ、絵などに表す活動を積み重ねる。

観察や実験を確実に行うとともに,予想したり,考えを説明し合ったり,結果についてまとめたりさせる。

実験や観察の後には、「実験や観察は適切だったか」「どのようなことがわかったのか」を振り返らせ、実験方法を改善させる。

単元の中にものづくり活動を確実に位置付け、子どもたちに体験させる。

社会や算数とも関連して,表やグラフの見方や作成の仕方を身に付けさせる。

自分の考えや疑問をノートに書いたり,ノートに書いたことをもとに考えを深めたりする活動をさせる。

単元の導入段階や、終末段階を中心に日常生活との関連について考えさせる。

科学や自然について考えたり、疑問をもったりすることができるような環境を整える。

学校の学習を生かした家庭学習の参考例

日常生活の中で不思議に思ったことなどをノートにメモさせましょう。

百科事典やインターネットなどを活用して、自分から調べる習慣をつけましょう。

自然体験や、ものづくり体験などに進んで参加しましょう。

日常生活の中で、お手伝いをなどをする中で気付いた不思議について話し合ってみましょう。